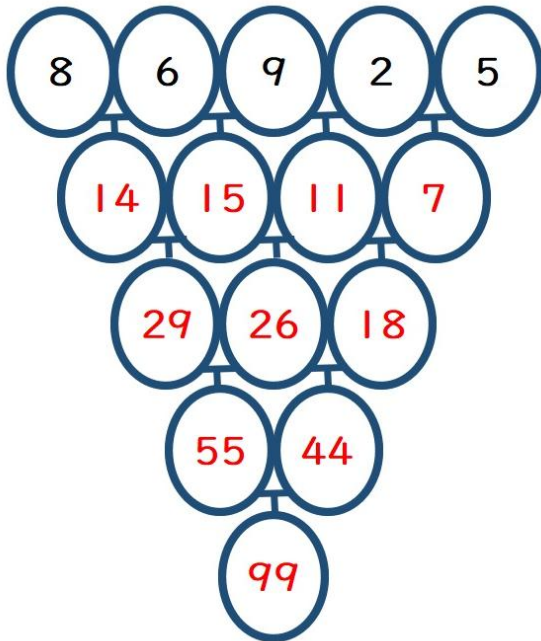


【1】式と計算

(1) とおり同士の2数を足していったときの最下段の数を求めましょう。



(2) 次の対応表の空欄を埋めましょう。

①

1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9

②

1	2	3	4	5	6	7
12	13	14	15	16	17	18

③

1	2	3	4	5	6	7
5	10	15	20	25	30	35

(3) 次の面積を示された単位に変換しましょう。

① $4 \text{ km}^2 729 \text{ m}^2 = \boxed{4000729} \text{ m}^2$

② $4 \text{ m}^2 13 \text{ cm}^2 = \boxed{40013} \text{ cm}^2$

③ $3 \text{ cm}^2 4 \text{ mm}^2 = \boxed{304} \text{ mm}^2$

④ $3000777 \text{ m}^2 = \boxed{3} \text{ km}^2 \boxed{777} \text{ m}^2$

⑤ $10043 \text{ cm}^2 = \boxed{1} \text{ m}^2 \boxed{43} \text{ cm}^2$

⑥ $501 \text{ mm}^2 = \boxed{5} \text{ cm}^2 \boxed{1} \text{ mm}^2$

(4) 次の分数のわり算をしましょう。

① $\frac{7}{4} \div \frac{9}{5} = \frac{\boxed{7}}{\boxed{4}} \times \frac{\boxed{5}}{\boxed{9}} = \frac{\boxed{35}}{\boxed{36}}$

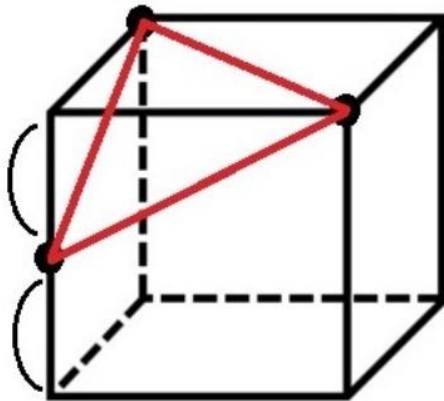
② $\frac{5}{8} \div \frac{4}{5} = \frac{\boxed{5}}{\boxed{8}} \times \frac{\boxed{5}}{\boxed{4}} = \frac{\boxed{25}}{\boxed{32}}$

③ $\frac{7}{8} \div \frac{3}{2} = \frac{\boxed{7}}{\boxed{8}} \times \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} = \frac{\boxed{7}}{\boxed{12}}$

【2】図形

(1) 次の立方体の見取図を見て、位置関係の問いに子田合えましょう。

二等辺三角形



(2) 次の問いに答えましょう。

- ① 底面の半径が 2 cm で、高さが 3 cm の円柱の表面積

$$2 \times 2 \times \pi \times 2 + 2 \times 2 \times \pi \times 3 = 20\pi \text{ cm}^2$$

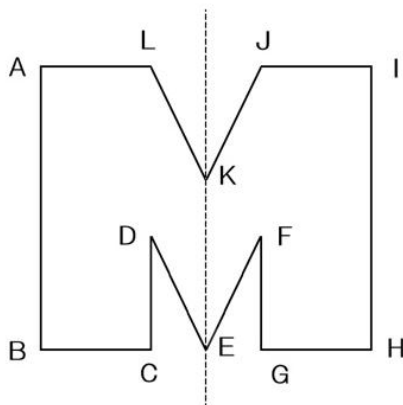
- ② 底面の半径が 8 cm で、母線の長さが 2 cm の円すいの表面積

$$8 \times 8 \times \pi + 2 \times 2 \times \pi \times 8 \div 2 = 80\pi \text{ cm}^2$$

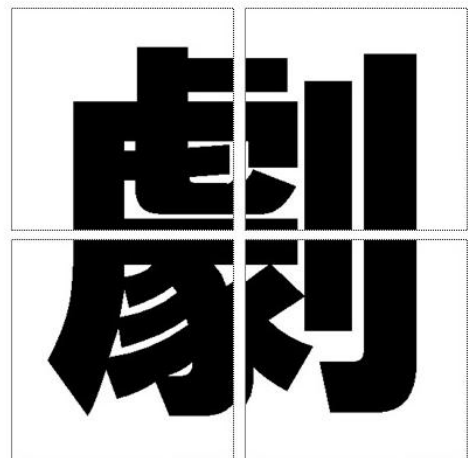
- ③ 半径 5 cm の表面積

$$4 \times 5 \times 5 \times \pi = 100\pi \text{ cm}^2$$

(3) 次の図形Mは線対称です。問いに答えましょう。



(4) 次の4編をうまく移動して合わせてできる漢字は何でしょう。



(1) 点B と対応する点を答えましょう。

点H

(2) 辺FE と対応する辺を答えましょう。

辺DE

(3) 辺JI と対応する辺を答えましょう。

辺LA

(4) 角H と対応する角を答えましょう。

角B

【3】 数学的な考え方

- (1) 鍵5を頼りに、暗号文を平文にしましょう。
- (2) 1から9の数をそれぞれの縦・横・斜めの3つの和がすべて同じ大きさになるように空欄を埋めましょう。

鍵 5

暗号文

↓

平文復活

PICTURE

1	A	8	H	15	O	22	V
2	B	9	I	16	P	23	W
3	C	10	J	17	Q	24	X
4	D	11	K	18	R	25	Y
5	E	12	L	19	S	26	D
6	F	13	M	20	T		
7	G	14	N	21	U		

4	9	2
3	5	7
8	1	6

- (3) すべての縦列・横行・ブロックに、明・大・昭・平の4文字が表れるように空欄を埋めましょう。
- (4) 基石を1辺に7個並べた正方形を作りました。このとき、外側に並んだ基石の数はいくつあるか求め方をのべましょう。

昭	明	平	大
大	平	明	昭
明	昭	大	平
平	大	昭	明

7-1=6

6×4=24

24個

【4】プログラミングの基礎

(1) 点 A から点 E の座標を●で示しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

 (A, 3) (D, 7)

 (E, 4)  (C, 6)

(2) みかんの個数の動きがうまく合うように空欄を埋めましょう。

みかんが 7 個入っている箱に 5
個加えて箱の中は 12 個になりました。



(3) スタートからケーキまで最短で進むとき、空欄はどの記号になるでしょうか。

0	1	2	3	4	5	6
	—		└	┐	┌	┐

スタート	2	5	1	1	3	
------	---	---	---	---	---	---

スタート			
↓			
↓	→	→	↓
			ゴール

(4) はじめの数19に足す数3を8回繰り返すといくつになるか表を完成させて求めましょう。

はじめの数	足す数	終わりの数
19	3	43

繰り返し	箱 A	箱 B
1	19	22
2	22	25
3	25	28
4	28	31
5	31	34
6	34	37
7	37	40
8	40	43

